

健康にアイデアを

kmb

「ネイチャーポジティブ社会を九州の地から」シンポジウム 事例紹介

明治グループ自然保全区 くまもと こもれびの森[®]

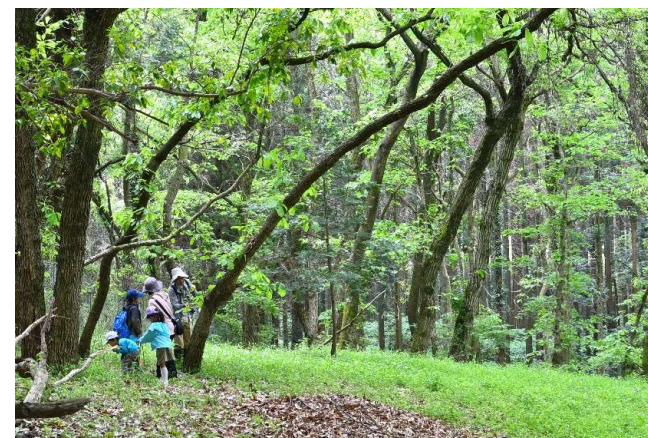
工場敷地内の自然共生サイトの取り組み

KMバイオロジクス株式会社

総務部

永田 孝士

2025年5月22日



「こもれびの森」はKMバイオロジクス株式会社の登録商標です。

<本日の内容>

1. 明治グループ・KMバイオロジクス株式会社 について
2. くまもと こもればの森 について
 - ・ 森の概要・特徴
 - ・ 活用状況
 - ・ 今後の課題と取り組み

KMバイオロジクス株式会社

健康にアイデアを
kmb

私たちは、国内で唯一「ヒト用ワクチン」「動物用ワクチン」「血漿分画製剤」「新生児マススクリーニング」の4事業を行う製薬会社です。

ヒト用ワクチン

感染症の予防と公衆衛生の向上に貢献しています



- インフルエンザワクチン
- 5種混合ワクチン
- 日本脳炎ワクチン
- B型肝炎ワクチン

動物用ワクチン

動物の健康と安全な食品の供給に貢献しています



- 鶏用ワクチン
- 豚用ワクチン
- 牛用ワクチン
- 犬猫用ワクチン

血漿分画製剤

先天性疾患や重篤な疾病の治療に貢献しています



- 生体組織接着剤
- 血友病インヒビター製剤
- 免疫グロブリン製剤
- 血液凝固因子製剤

新生児マススクリーニング検査

疾病の早期発見と早期の治療開始に貢献しています



- 年間約6万人の新生児の検査
- 検査機関における受託件数 全国第3位

売上高

405 億円
(2023年度)

従業員数

2,018 名
(2024年6月1日時点)

健康にアイデアを
meiji kmb

「食品」「医薬品」を提供する明治ホールディングス傘下の事業会社



明治グループ自然保全区 「くまもと こもれびの森®」

概要

- ◆ 場所：KMバイオリジクス菊池研究所 熊本県菊池市旭志川辺 ◆ 開設：1985 年 ◆ 敷地面積：272,250㎡
- 阿蘇外輪山の麓に広がる丘陵地に位置し、里山的な樹種が育った自然環境を形成
- 敷地内には植林されたスギ・ヒノキの針葉樹林、クヌギ・コナラ群落、エノキ 群落などの落葉広葉樹の二次林
- 希少種を含む多様な動植物を確認

< 生物多様性保全に関する認証等 >

- 2021年 9月 都市緑化機構SEGES
「Excellent Stage 2」認定
- 2023年10月 環境省
「自然共生サイト」に認定
- 2024年4月 都市緑化機構SEGES
「Excellent Stage 3」へステージUP
- 2024年9月
OECD※として国際データベースに登録

※Other Effective area based Conservation Measures
(保護地域以外で生物多様性保全に資する区域)

- 明治グループ全体の生物多様性保全に関する象徴的なサイト、取り組みとして位置づけ



約6.31ha (東京ドーム約1.5個分)



くまもと こもれびの森®の特徴

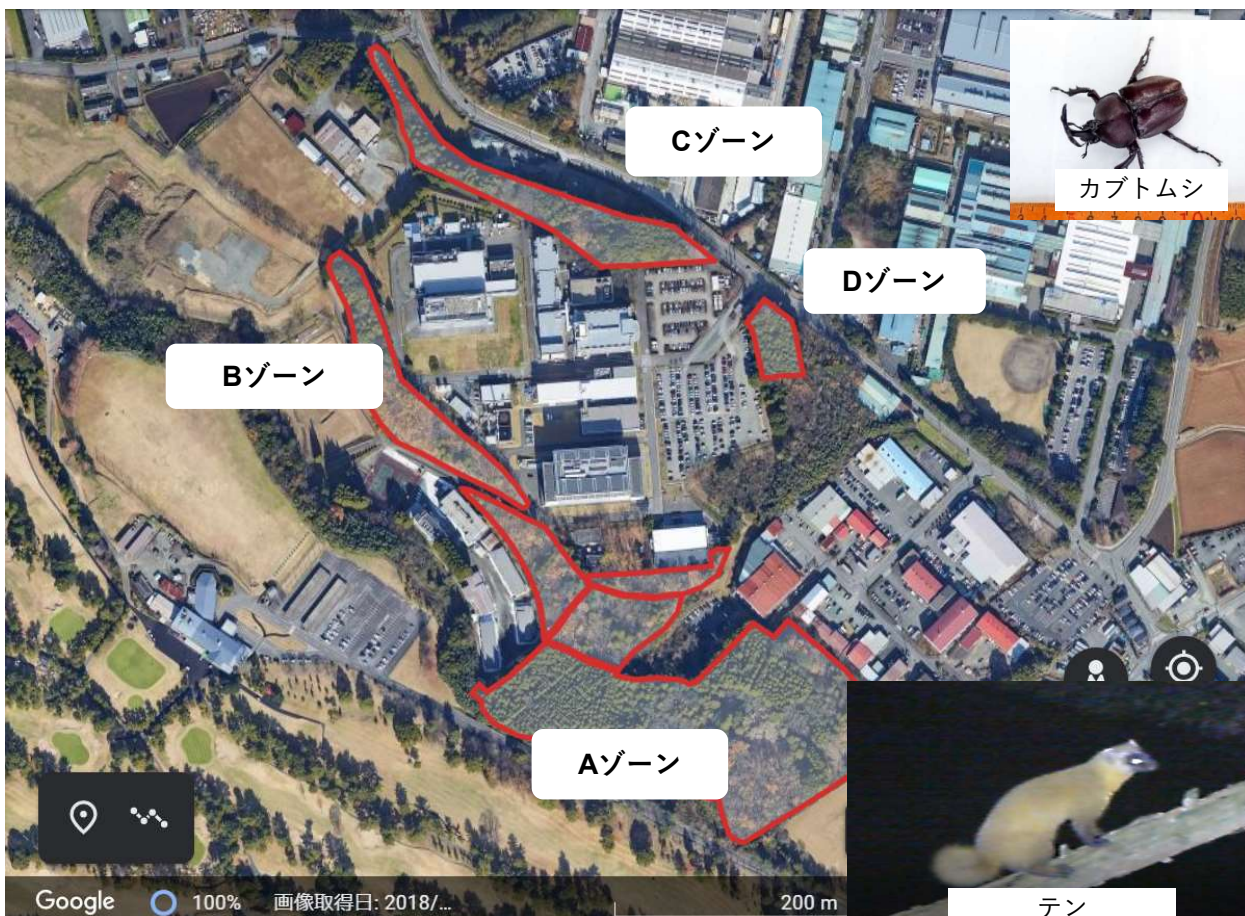
1 里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系

2 希少な動植物が生息生育

3 計画的なサイトの維持管理と利活用

①里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系

- ゾーン毎の特色を残しながら、多様な動植物の生息生育環境が向上する樹林管理
- こもれびの森全体で、これまでに **300種** 以上の生物を確認（5年ごとにモニタリング調査）



②希少な動植物が生息生育

● 動物

◇亜種キュウシュウフクロウ

レッドリストくまもと2024 絶滅危惧ⅠB類（EN）

● 植物

◇植物1

レッドリストくまもと2024 絶滅危惧ⅠB類（EN）

環境省 第5次レッドリスト 準絶滅NT

◇植物2

レッドリストくまもと2024 準絶滅NT

環境省 第5次レッドリスト 準絶滅NT

◇植物3

レッドリストくまもと2024 絶滅危惧Ⅱ類（VU）



亜種キュウシュウフクロウ

③計画的なサイトの維持管理と利活用

- 参加者や活動の種類、活動場所を徐々に広げるステップアップ型の利活用
- 将来は地域課題解決への参画も目指す

Phase1

基盤づくり

Phase2

地域との協働

Phase3

活動拡大とつながりの強化

主体

従業員とその家族

従業員とその家族、地域住民、有識者

場所

こもればの森

こもればの森と
周辺のフィールド

目的・内容

身近な生物の
観察・興味喚起

身近な生物の
生息環境の整備

希少種を通じた生物
多様性の普及啓発

希少な種の
生息・生育環境の整備

地域生態系を象徴する上位種の
生息環境の整備

地域課題解決への
参画

教育・啓発活動の場として活用

明治グループ社員と家族参加型の体験型イベント(年3回)で生物多様性保全の重要性を啓発



ガイダンス・講義
(生物多様性、地下水保全など)



昆虫採集



参加者による保護柵設置



巣箱づくり



バードウォッチング



アロマディフューザー作り



昆虫のスケッチ



侵入竹を使った弓矢工作

ご清聴ありがとうございました

● 地下水保全顕彰制度最優秀グランプリ

くまもと地下水財団主催



地下水涵養によるウォーターニュートラルの取り組み

- ✓ 2004年～ 白川中流域での水田湛水事業
- ✓ 生物多様性や地下水保全に関する啓発活動
- ✓ 敷地内の雨水浸透設備
- ✓ 工場での水再利用システム

熊本
に寄り添い
に貢献する
ケイムハートオロジクス

工場見学などを通じて他の自然共生サイトをお持ちの企業様との交流を図りたいと考えております。
よろしくお願いします。

End of File